



2026年2月9日

各 位

会 社 名 ZETA 株式会社
代表者名 代表取締役社長 山崎徳之
(コード番号: 6031 東証グロース)
問合せ先 取締役 C F O 森川和之
(TEL.03-5779-6250)

業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、2025年2月25日に公表いたしました2025年12月期連結業績予想と本日公表の実績値に差異が生じましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2025年12月期(2025年1月1日～2025年12月31日) 連結業績予想と実績値との差異

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回公表予想(A)	百万円 2,100 ～2,300	百万円 550 ～750	百万円 550 ～750	百万円 357 ～487	円 銭 17.85 ～24.35
実績値(B)	1,858	396	369	231	11.21
増減額(B-A)	△441 ～△241	△353 ～△153	△380 ～△180	△255 ～△125	-
増減率(%)	△19.2 ～△11.5	△47.2 ～△28.0	△50.8 ～△32.9	△52.6 ～△35.3	-
(参考)前期実績 (2024年12月期)	681	△116	△132	192	9.31

(注1) 2024年12月期については決算期変更に伴い、2024年7月1日から2024年12月31日までの6ヶ月の短縮決算となっております。

2. 差異の理由

当連結会計年度の当初業績予想の算定にあたり、過年度決算訂正への対応に経営資源を集中せざるを得なかつたことから、期初予算策定時における通常の精査プロセスを十分に機能させることができませんでした。

その結果、決算訂正に伴う繰越案件と通常の継続案件との区分に関する検証が不十分となり、積み上げ根拠の精査が十分に行われないまま、実態と乖離した予測値を設定する要因となりました。

また、売上計上処理の見直しに伴い、計上基準をより厳格に適用したことから、作業が進捗している案件であっても、検収完了に関する証憑の確認および入金期日の厳格な管理を徹底いたしました。

この結果、約 2 億円相当の案件について、翌連結会計年度への売上計上の延期が発生いたしました。

以上の要因により、売上高、営業利益、経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益につきまして、当初予想を下回る結果となりました。

このたびは、株主の皆様および投資家の皆様に多大なご迷惑とご心配をお掛けしましたことを、深くお詫び申し上げます。

以上